



2007-2008 RI Presidents  
Wilfrid J. Wilkinson



### <本年度クラブ会長方針>

# ENJOY ROTARY ふたたび



## 第1159回例会

雑誌月間

SPEAK OUT DAY

於 名古屋東急ホテル

平成20年4月10日(木)

出席計算数 62名中54名出席

出席率 87・10%

前々回出席率 88・71%

指 揮 者 渡辺 観永  
ピアノ伴奏 富板 玲子

### ロータリーソング

「大須ロータリーソング」

堀江 英弥

### ニコボックス

ニコボックスをよろしく。

堀江 英弥

ニコボックスアナ埋めです。

横内 恭

私の誕生日です。

前田 隆久

夫の誕生日です。

近藤 明美

明日妻の誕生日です。

草野 勝彦

横井さん、小笠原さん、ありがとうございます

荻葉 賢二

加藤先生、小笠原君ありがとうございます。

尾上 昇

尾上さん「国鉄改革」面白く読ませて頂きました。

加藤 正樹

山口さん、この度はありがとうございました。

佐藤 彰

昨今休みが多いです。すみません。

佐々木 功

パートナーに恵まれて、ゴルフ準備勝らせて頂きました。

長野 弘

会長挨拶

会長 堀江 英弥

桜の花もすっかり散ってしまいましたが、イチヨウや柳の若葉も芽吹き新緑が目にしみる時期になり、街路樹のハナミズキの花も咲き始め春爛漫といった季節になりました。

ところで、ロータリーでは次年度のためにどんなスケジュールなのか振り返ってみたいと思います。まず、片方バナーエレクトが出席されましたが、最初に行われるのが世界各地からガバナーエレクトを召集して開かれる国際協議会です。1月13日〜20日までアメリカのサンディエゴで開催され李東建次期



## 第1160回例会

雑誌月間

於 名古屋東急ホテル

平成20年4月17日(木)

出席計算数 63名中49名出席

出席率 77・78%

前々回出席率 93・33%

指 揮 者 渡辺 観永  
ピアノ伴奏 富板 玲子

### ロータリーソング

「四つのテスト」

堀江 英弥

ニコボックス

地区協議会多数の参加「苦労さまでした。」 堀江 英弥

地区協議会おつかれさまでした。 杉本 英夫

宮内庁よりお招きをいただき、本日(4月17日)「春の園遊会」に行つて参ります。 渡辺 剛男

渡辺さんおめでとうございませう。 加藤 正樹・太田 裕

「かえる」に協力ありがとうございました。 横井 衛

結婚記念月です。 鈴木 洋

32年前の4月17日結婚しました。 おめでとうございます。 神野 邦利

長女の二男が千葉船橋高校に入学。 入学生407名を代表して宣誓を無事終えました。 小野 定男

会長挨拶

会長 堀江 英弥

この地方の桜もすっかり盛りを過ぎ、桜前線は東北地方を北上中との事、もつ少しずいぶん北海道にも達し、梅と桃と桜が同時に咲く季節になります。

しばらく花の話が続きましたので、今日は久しぶりに魚の話です。 魚へんに春と書く魚があります。

春を告げる魚、鱒(まわら)です。 鱒は本来深場に生息していますが、

春から初夏にかけ産卵のため浅場の沿岸近くで揚がるようになります、八十八夜頃から本格的に漁が始まります。

瀬戸内、特に岡山では最高に人気の高い魚で、刺身、塩焼きや照り焼き等多くの調理法があり、岡山寿司には欠かせない出来の食材です。この魚で、鱧の先祖は鱧や鮪と同じ系統です。沿岸に棲み付いたのが鱧で、大海を回遊するようになったのが鮪で、外洋に棲み産卵のため内海に入ってくるようになったのが鱧と言われています。

また、「存知のようにスマートな魚で、お腹の幅が狭い」ということで狭腹(くはら)が語源と言われています。今日は春の魚「鱧」に付いてお話をさせていただきます。挨拶にさせていただきます。

**卓 話**

**「地区協議会報告」**

**次年度**

**クラブ奉仕委員会**

**委員長 前田 隆久**



4月13日、地区協議会が開催されました。午前の部で、片山主水2760地区次期力バナーから、次年度PTチームと、次年度力バナー方針の説明があり、それを受け、午後から9分科会に分かれて、研修が行われました。私は、第二分科会に参加して参りました。第二分科会は、次年度のクラブ奉仕の他に、会員増強広報、ロータリー情報、ロータリー研修の各委員長と、会長エレクト、副幹事が参加し、第二分科会のテーマ「ロ

ーターリーの活性化」ロータリーをよく理解しようという象徴されるように、クラブのあり方、運営や、学び、考える分科会と位置づけられています。内容はクラブ奉仕の考え方について、CJPAについて、会員増強、広報の重要性と一部方法論について、今年度から新しく作られた地区総務委員会と、地区規則細則委員会について、特に、細則委員会は次期委員長として当クラブ草野さんが説明をされましたが、とにかく盛りだくさんで、有意義な時間半でした。その中で印象に残ったお話を紹介させていただきます。

カバナー地区方針「持続可能な前進」を、組織運営から語った場合、CJPAを無視する事は出来ない、現状2760地区81クラブのうち、本年度CJPA採用クラブは12クラブ、検討中のクラブは42クラブですが、目的と規模に適した組織、機構等を目指していかねばならない。としたうえで、クラブの活性化のためにはクラブ管理の方法も、改革を図っていくかなければならないと述べています。また、CJPAは、ロータリー100年の歴史の中で、Rが初めて論及した組織論なので、一度検討してみることがあるとも語っていました。また、片山次期力バナーが、分科会場で話された次の言葉が、クラブ奉仕の本質を表していると思えます。「ロータリーの目的は奉仕であり、奉仕は親睦から生まれ、親睦は出

席・参加より始まる」CJPAの成果を出しながら、出席率の高まるクラブ運営をしていきたいと思えます。

**次年度**

**職業奉仕委員会**

**委員長 松本 哲朗**



職業奉仕は第3分科会として「職業奉仕はロータリーの原点、その理念は万古不易」のテーマで成田洋之次期地区委員長のもと行われました。職業奉仕とはロータリアン個人が自分の職業をもって社会に奉仕すること。また、ロータリーの原点、ロータリー運動の根幹、金看板、ロータリー内だけで通用する用語であること。概念として職業というものは生計を立てる手段であると同時に世の為、人の為に役立つ仕事、奉仕する手段でもあるのだという職業観、奉仕理念を確立する。また、この奉仕理念を正しく理解し、例会で奉仕の心を育み、自分の職業の質、道徳性を高めて、自己の天職(Vocational Service)たる職業を通じて社会に個人的に「Serve」に奉仕する。

重要な理念の一つはロータリアンの事業を繁栄に導くための実践的な行動指針として「4つのテスト」(The Four-Way Test)がある(日本文省略)  
Is it the Truth?  
Is it Fair to all concerned?  
Will it build Goodwill and Better Friendships?  
Will it be Beneficial to all concerned?  
2. 田中 4. 田中 「To All Concerned」が日本語訳では肝心の「みんな」になっており解りにくい。原文では「関係者」が「当事者」の意味で自分の企業活動に関係する人達、すなわち得意先、取引相手、下請業者、従業員などのこと。また、Of the things we think best to do」という前文があり「4つのテスト」を言動だけでなく常に思考することが大事である。クラブ職業奉仕委員会は会員から職業奉仕の理念と実践を啓発し手助けとなることと勉強してまいります。

**次年度**

**社会奉仕委員会**

**委員長 横井 衛**



地区協議会に参加し、勉強をさせて頂いてまいりました。当委員会では各クラブにおいて「どのようにして地域社会に奉仕していくのか?」をテーマにリクチャアするのが主体となっておりまして。その奉仕活動の主なものをジャンルに分けますと次の6つに分かれております。

1. 福祉
2. 環境
3. 安全
4. 文化、教育
5. 健康、スポーツ
6. その他

しかしながら私見ではありますがこれら全ての活動を当クラブでこなすのは、予算的にも人員的にもかなりの無理が生じると思えます。今後3人の副委員長と相談をいたし、どの活動に力点を置いて、地域社会に奉仕活動をすすめていくべきかを考えていきたいと思っております。

**次年度 国際奉仕委員会**

**委員長 田崎 雅三**

(\*次号に掲載いたします。)

**4月 1,2週**

**ロータリー財団報告 寄付金**

前回まで	78,360円
今回分	54,500円
<b>累計</b>	<b>132,860円</b>

5月1日(木) 例会のご案内

定款第5条第1節により休会

5月8日(木) 例会のご案内

**SPEAK OUT DAY**

**広報委員会**

- 内藤 明・近藤宏一郎
- 小島 雅尚・杉浦 令淑
- 犬飼 若雄・長野 弘